

令和6年度

北九州市立学校事務研究会 総会

日時:令和6年7月2日(火)18:30~

会場:八幡西生涯学習センター 201会議室

総会次第

1 開会の言葉

2 会長挨拶

3 議長選出

4 議事

① 令和5年度 活動報告

② 令和5年度 会計決算報告

③ 令和6年度 会長及び副会長選出(案)

④ 令和6年度 活動計画(案)

⑤ 令和6年度 予算計画(案)

5 議長退任

6 閉会の言葉

① 令和5年度 活動報告

【事務局】

・事務局会及び諸会議の運営

定例事務局会を年間で9回実施し、研究大会や研修会などの運営に関する打合せを行いました。

・各専門部、各関係諸機関との連絡調整

各専門部と連携し、研修部主催の研修会の運営サポート、情報推進部発行のJIMTIMESの会員への配布等を行いました。また、教育委員会との連絡調整及び福事研や全事研からの会員への周知事等の連絡を行いました。

・会員名簿の管理・研究会会費の管理

研究会会員名簿の情報管理や研究会ウェブサイトの利用登録、研究会会費の徴収や執行、助成金・補助金の申請、実施報告を行いました。

・市研究大会の企画立案

第17回研究大会は、参集とライブ配信を併用した形で開催しました。

北九州市内外より92名の方にご参加いただき、グループワーク等でも参加者同士交流を深めることができました。今後も学校事務職員の皆さまの学びの場となるような有意義な研究大会を企画・運営していきたいと考えています。

【研究部】

令和5年度は、前年度に引き続き北九州市の全学校事務を対象にそれぞれの実情を知るためのアンケート調査を実施しました。標準職務表を細分化し、各業務にどのように関わっているのかという現状と、業務分担のありかたについての考えに関するアンケート結果を数値化し、学校の実態や事務職員の経験など、それぞれの状況に応じた働き方を考える研究部企画を行いました。

その他にも、北九州市立高等学校 校長 増田 順 氏から「教育リフレーミング」について、(株)先生の幸せ研究所 代表取締役 澤田 真由美 氏から「学校事務から始まる働き方改革」をテーマにご高話いただきました。

グループワークでは現地参加者はもちろん、オンライン参加者についてもオンライン上でグループをつくり、学校事務職員同士の情報共有や講師との対話をとおして、これからの働き方を考える有意義な機会となりました。

【研修部】

これまで若年研・一般研などと分けていた研修を、令和5年度は一本化して、年次を問わず全ての会員の学びになるようにしました。

また、すべて参集型による研修としました。内容は、校種の違いによる事務の違いについて考える研修、財務に関する基礎を掘り下げて学ぶ研修、九州女子大学の木村葉太先生をお招きして学校事務のチームづくりについて財務の視点も交えて学ぶ研修など、バリエーションに富んだ研修ができました。受講者のアンケートも満足度が高く、実際の業務にもつなげることができました。

【情報推進部】

広報紙 JIMTIMES を通じて、研究会の様々な活動内容や、会員に有益な情報を発信し、会員間の情報共有を促進しました。令和5年度は生成 AI の基本情報を掲載した広報紙を配布しました。会員皆様に生成 AI を使用してみようという興味や関心を持っていただくことができました。

会員専用ウェブサイトや校務支援システムを活用した情報発信も行いました。今年度は予算管理ファイルをリニューアルし、新しくスクールヘルパー実績集計ファイルを配布しました。このファイルを活用することにより、会員皆様の業務が効率化されると考えています。

さらに、ウェブサイトを活用して研究大会のライブ配信を行いました。講演や研究発表、グループワークをライブ配信し、職場から参加してもらうことができました。これにより、地理的な制約を超えて多くの人々が研究大会に参加することができました。

② 令和5年度 会計決算報告

《収入の部》

福事研・支部研究振興補助費	150,000 円
福事研・地区研究振興補助費	12,500 円
弘済会教育研究団体助成金	300,000 円
会費 164名分(2000円×148名、1000円×16名)	312,000 円
研究大会参加費(市外参加者分)	74,000 円
利息	7 円
前年度繰越金	646,299 円
合計	1,494,806 円

《支出の部》

福事研究会費	300,000 円
サーバー更新料・ドメイン使用料	11,800 円
政令市会議(参加費・旅費)	79,620 円
会費回収手数料	28,259 円
打ち合わせ会冷暖房使用料	1,820 円
全事研セミナー参加費(会員1名分)	2,500 円
研究大会諸経費(講師謝礼、集録作成費、動画撮影、オンライン配信料等)	544,920 円
研修会講師謝礼	10,400 円
研究大会諸経費(レーザーポインター、参加者名札、講師用水他)	13,082 円
封筒・郵送料(助成金申請、研究大会集録送付等)	10,684 円
合計	1,003,085 円

《残金》

1,494,806 円 — 1,003,085 円 = 491,721 円 は次年度に繰り越し致します。

③ 令和6年度 会長及び副会長選出(案)

※総会にて承認後に正式決定となります。

役職及び所属部	氏名	所属	所属Tel
会長	森 聡	北九州市立高等学校	881-5440
副会長	徳永 元喜	小倉総合特別支援学校	921-0075
副会長	溝部 憲将	早鞆中学校	321-3788
事務局長	比留間 暁	尾倉中学校	661-6516
事務局次長	森 美菜子	門司区・小倉北区共同学校事務室	080-4675-9850

④ 令和6年度 活動計画(案)

【事務局】

令和6年度も引き続き各専門部と連携を図りながら、北九州市の学校事務の資質向上・学校教育の振興に寄与できるよう研究会活動の充実に取り組みます。また、これまでと同様に、会員名簿の管理や研究会会費・助成金等の管理、執行等の業務を行うとともに、市内外の研修や研究大会等の情報も会員へ積極的に周知していきます。令和6年度は福事研より案内のある各研究大会等については参加費が補助されますので、参加を希望する際は事務局へご連絡ください。

なお、今年度も7月に会費の徴収を予定しておりますのでご協力お願いいたします。

【研究部】

令和6年度では、令和5年度までの研究実践で見えてきた現状や課題等から、あらためて「学校事務のアイデンティティ」について、他都市の状況等とも比較しながら、調査・研究を行う予定です。今年度開催予定の第18回研究大会で、本研究に関する提案等を行い、会員の皆様が明日からの働き方を考えるきっかけや、業務に活用するためのヒントを得られるような大会にしたいと考えています。

【研修部】

近年の研修会は、各研修会で20名程度の方が参加されている状況です。一方で、参加者に関しては固定化されつつあると捉えています。そのため、令和6年度の活動は、市内の事務職員及び事務代理職員に対して研修に関する簡易的なアンケートを行い、全体のニーズを把握することから始めたいと考えています。そのアンケート結果を分析し、研修内容や開催方法等を検討していきます。「参加したいと思える研修会」が開催できるよう取り組んでいきたいと思えます。

【情報推進部】

広報誌 JIM TIMES の発行を通じて、事務研究会の活動状況や成果を発信するとともに、会員に対して情報提供や情報共有を行います。

さらに、事務研ホームページの管理・運営に努め、ウェブサイトや校支援システム等を活用した広報活動を推進します。また、事務局の運営や研究大会に関しても、オンライン等の技術的な面でサポートできるようにしていきたいと考えています。

⑤令和6年度 予算計画(案)

《収入の部》

福事研・支部研究振興補助費	150,000 円
福事研・地区研究振興補助費	10,000 円
弘済会教育研究団体助成金	300,000 円
会費 165名分(2000円×153名、1000円×12名)	318,000 円
研究大会参加費(市外参加者分)	70,000 円
前年度繰越金	491,721 円
合計	1,339,721 円

《支出の部》

福事研究会費 153名分	306,000 円
研究会サイト運営費(サーバー更新・ドメイン料)	13,000 円
旅費・参加費(政令市会議等)	100,000 円
会場使用料(冷暖房料含む)	5,000 円
研究大会諸経費(講師謝礼、集録作成費、動画配信費、会場費等)	500,000 円
研究大会諸経費(文具、講師用水他)	20,000 円
専門部活動経費	50,000 円
その他経費(郵送料・会費回収手数料等)	40,000 円
予備費	305,721 円
合計	1,339,721 円